

学校での感染対策について

【 登校前 】

登校前にかならず自宅で体温を測り、体調チェックをしてください。下記のような風邪症状がない場合は登校できます。

《 体調不良時は登校しない 》

- * 体温が37.5度以上のとき（いつもの平熱よりも高い、熱っぽいと感じるとき）
- * 風邪の症状（咳、喉の痛み、倦怠感など）があるとき

これらの症状があるときは欠席し、自宅で休養してください。その際は、必ず学校に連絡してください。

【 登校時 】

上記のような風邪症状がない場合は登校し、学校に入ったらすぐに手指のアルコール消毒をしてください。かならずマスクを着用してください。

学校入口で職員に声をかけ『登校前に測った体温』と『体調』を伝えてからチェック表に＜体温＞＜症状なし＞の記載をしてください。

※できるだけ向かい合っの会話をさけ、続けて会話をするときは十分に距離をとること

【 手洗い・手指消毒 】

登校時に手指のアルコール消毒を行い、休憩時間にも実施してください

【 教室内での対策 】

換気 …教室など、使用する場所の窓を複数、10cm以上あけて、空気が流れるようにしてください。授業中でも**30分に1回**をめやすに行ってください。

人との距離 …**人と人との距離、机と机の距離をあげる**ように意識しましょう。
(1.5メートル程度)

食事時の対策 … **黙食**を徹底し、対面（向かい合うこと）は避けてください。
会話をするときには必ずマスクを着用し、十分に距離をとってください。

【 掃除 】

教室で使用した机、ドアノブ、電気のスイッチ等、複数の人が触る場所は下記の用具を使って拭き掃除を行ってください。

- ①プラスチック手袋 ②消毒用スプレー ③拭き掃除用ペーパー

※ これらの物品が残り少なくなれば職員に報告してください

令和4年 2月3日

華頂社会福祉専門学校

校長 加藤英材